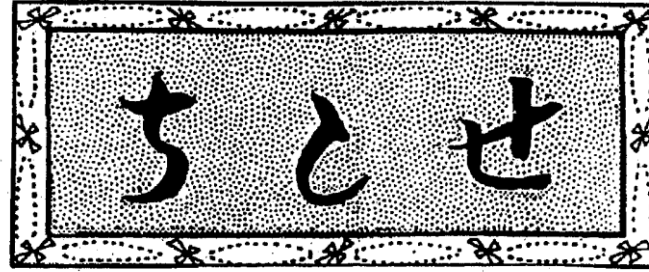
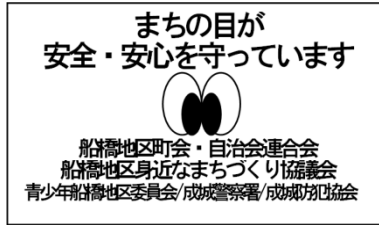


発行・編集 ミニコミ「ちとせ」編集委員会
責任者 松園 伸子
事務局 船橋まちづくりセンター
電話 3482-0341
2020.11 No.118



▲ミニコミ紙は世田谷区のホームページからもご覧になれます。二次元コードまたは、区HP内、[ミニコミ 船橋](#)で検索



「多世代が交流する 笑顔あふれるまちへ」

日常の遊びを取り戻そう 船橋児童館

9月末、児童館を訪問。0歳児のママたちが、子どもの体重を量ったり、小さな足形をスタンプして成長を喜び合っていました。森川館長にお話をうかがいました。

「区のガイドラインに従って『消毒&除菌』と『換気』を実施しています。来館時は検温し、入館者名簿に記入、使用した鉛筆は消毒します。その後は手洗い。床に犬の足跡シールが貼ってあり、密にならないように工夫しています。午前の活動が終わると、12時～14時は一時閉館して消毒タイム。床は次亜塩素酸水で、おもちゃはアルコールで拭きます。

子どもバザールのようなお祭りや食べ物を作るイベントは見合わせていますが、そこは児童館、今こそ『日常の小さな遊びを大切にしたい!』と、様々な小さな遊びを仕掛けています。児童館で覚えた遊びを公園や学校でも広げて、遊びながら元気になって欲しいですね。」

少しずつ日常を取り戻しつつあるようです。育児相談もどうぞ。

船橋児童館 ☎03-3303-1876 (船橋 5-17-28)



▲手を洗う親子。1歳児も上手にせっけんでゴシゴシ

散歩・日舞・グラウンドゴルフを楽しむ高齢者 望みの会・千歳いずみ会・千歳廻寿会

地区に3つある高齢者クラブは、感染予防をしながら、いずれも活動を再開しています。希望ヶ丘団地自治会を中心に活動する「望みの会」では、健康体操・輪投げ・歩行会・健康麻雀・楽しく歌おう会・手芸・音読などのサークルが活動しています。歩行会では、11月は高尾山周辺散歩の紅葉を楽しむ予定です。船橋地区会館を中心に活動する「千歳いずみ会」は、人数を絞りながら囲碁・麻雀・日本舞踊・歌謡などの活動を、ゆるやかに再開しています。

「千歳廻寿会」は、主な活動場所である千歳台地区会館が改修工事に入っているため、屋外でできるグラウンドゴルフなどを中心に活動しています。工事が終了する1月からは、屋内での活動も再開予定です。詳しくは、それぞれの団体にお問い合わせください。

望みの会 谷元☎090-2305-3106 千歳いずみ会 鶴岡☎03-3303-8296 千歳廻寿会 中山☎03-3484-0629

＼マスクで再開／

動き出した 地域活動

恒例の船橋ふれあいまつり、船橋神明神社・廻沢稲荷神社の秋祭などが中止になる一方、感染拡大に配慮しながら学校や地域活動が動き出しています。児童館で遊ぶ親子、リモートで活動する子どもぶんか村、高齢者クラブのグラウンドゴルフや健康体操で再開を喜び合う姿も。「いま、できること」を模索する船橋・千歳台取材しました。

リモートで活動再開！ 青少年船橋地区委員会 子どもぶんか村

コロナ禍の中でも、おとなは子どもたちのことを考えているよ！というメッセージを伝えたい。できることはなんだろう？を探しています。

9つあるくらぶ(演劇、ジュニアコーラス、ジュニアオーケストラ、科学、いけ花、かるた、茶道、ものづくり、ボランティア)の活動は、2学期からZoomのオンライン配信を使って再開しました。IT班を結成して機材を揃え、希望者にはタブレットを貸し出します。

画面を通してはいても、子どもたちの楽しい！は伝わってきます。それでも対面でなければできない活動もあります。感染拡大状況を見据えながら少しずつ活動の幅を広げ、対面の活動も試行しています。

茶道の先生はいつもの活動と同じように和装でご指導くださいます。先生の手元アップをリモートで見ながら、子どもたちもおうちでお稽古 ▶



笑顔はじける！ 小中学校の運動会 船橋小・希望丘小・千歳台小・船橋希望中

コロナ禍の中で行われた船橋希望学舎の運動会。例年とは様変わりしましたが、それぞれの学校で感染防止対策に配慮しながら、思い出に残る運動会が開催されました。秋特有の不安定な天候に左右されましたが、10月3日に希望丘小、船橋小が12日(低学年。10日より延期)と24日(高学年)、千歳台小が18日(17日より順延)、船橋希望中が26日(23日より延期)に、それぞれ運動会・体育学習発表会が実施されました。

学校ごとに特色は異なりますが、共通しているのは密を避けるため工夫をこらした点。騎馬戦や組体操などは取りやめとなったものの、徒競走やダンスなどで盛り上がりました。

各学校、例年より競技数も少ないものになりましたが、開催を心待ちにしていた保護者たちは、運動会で子どもたちを応援できる喜びをかみしめていました。



▲4・5・6年生による応援団(千歳台小)



▲障害物走で競う中学1年生(船橋希望中)

船橋地区古着・古布回収 例年の1.6倍量

船橋地区ごみ減量・リサイクル推進委員会／ふれあい船橋リサイクルの会

10月18日(日)、古着・古布回収が開催されました。会場は、船橋地区会館、船橋神明神社、フレール西経堂第一集会所前、葎根公園、希望ヶ丘団地バス停隣、希望丘記念(タイヤ)公園の6か所です。

今年はコロナ禍で、例年の春秋2回開催のうち春の回収が中止になり、秋のみの開催になりました。自粛期間の大掃除で、古着・古布の量は例年の1.6倍にも増え、参加者に配布する45L袋(3枚入り)が足りなくなるほどでした。

車で古着・古布を持ってきた方は、ソーシャルディスタンスを保つように前の車の荷下ろしが終わるまで待機されるため、いつの間にかドライブスルー方式になりました。作業は、各町会・自治会員の皆様、船橋まちづくりセンターの職員、区の職員、回収業者が一丸となり、手際よくすすめられました。

次回は、来春の予定です。詳細は、船橋まちづくりセンターや区のおしらせ、回覧板でご確認ください。



▲いっぱい積みあがった古着・古布

コロナ禍に負けない からだづくり 船橋地区身近なまちづくり推進協議会

自粛生活も半年以上で、日本人2人に1人は肥満度が増えたとの統計もあるとのこと。健康な身体を維持するのが難しいこの頃です。船橋地区身近なまちづくり推進協議会では、健康講座を年間数回開催して皆さんの健康づくりのお手伝いをしています。感染対策をきちんとした上で、人数の制限もある中工夫して「健康体操」や「ヨガ」などを、講師を依頼して行っています。

いつもは実技と座学を組み合わせる11月・12月の2回は、「とにかく1人でも多くのかたが身体を動せるように！」との意見が出て、座学を削り各日程とも二交代制にし、13人×4回=52人が受講できるよう変えました。詳しくはチラシをご覧ください。

広い会場で間隔を開けながらの体操 ▶



地区の行事(11月10日時点)

日付	名称	会場	備考
11月21日(土) 22日(日)	知床物産展		中止
11月26日(木) 12月3日(木)	健康講座 (身近なまちづくり 推進協議会)	船橋まちづくり センター	2日間、 同一内容
11月28日(土)	船橋小学校60周年 記念式典	船橋小学校	
3月7日(日)	3.11を忘れない!	千歳船橋駅前 広場	

希望ヶ丘団地が献血会場に

イベントの中止、在宅勤務などの影響で献血の機会が減り、全国で血液が不足しています。そのような中、10月10日、UR都市機構の協力を得て、希望ヶ丘団地の集会所と広場に献血会場が設営され、33人が訪れ28人から採血することができました。また12月9日には日赤船橋分団などが例年担当する献血も、成城ホールで実施されます。対象年齢や日時など、詳しい情報は日本赤十字社のサイトをご覧ください。



団地の広場に
とまった献血バス▶



◀献血できる条件など
(日本赤十字社のサイト)

希望丘公園にキッチンカーがやってきた



▲行列ができて大賑わい

区では、コロナで影響を受けた区内事業者の支援と、新しい生活様式への対応に向けた区民の利便性の向上を目的に、区内5か所でキッチンカーの実証実験を行っています。希望丘公園でも10月26日から11月8日までに6店舗が計8回出店しました。町会・自治会や学校でチラシが配られ、近所の方の評判に。クレープやカレーライスなど人気のメニューに毎回昼前から長い列が並び、昼頃には一部品切れになるほど。出店者も予想以上の賑わいに大喜びでした。ぜひ継続してほしいものですね。

船橋まちづくりセンター 奥村係長 (まちづくり・防災担当)に聞く

ハザードマップ全戸配布

希望丘区民集会所が水害時避難所に

昨年10月の台風19号により多摩川が氾濫し、多数の家屋が内水氾濫(雨水が排水能力を超えて街にあふれる現象)による浸水被害にあいました。世田谷区では9月に「洪水・内水氾濫ハザードマップ」を全戸配布しました。その見方について奥村係長にうかがいました。

Q ハザードマップ改訂のポイントは？

A 区では東京都が改訂した最新の浸水予想区域図をもとに「ハザードマップ」を改訂し、事前の備えに役立てていただきたく全戸に配布しました。改訂版では、最近の停滞・集中豪雨の状況を踏まえて、想定雨量を、内水氾濫の場合、総雨量:690mm(旧:589mm)、時間最大雨量:153mm(旧:114mm)としています。地表面の区切りを50mメッシュから10mメッシュへと細かくし、より現実に近い見積もり計算をしました。また、浸水予想深度の色分けを細かくしたので浸水予想図が見やすくなりました。



◀希望丘複合施設
南側に設置され
た土のうステ
ーション

Q 船橋地区の特徴は？

A 現在階築になっている旧烏山川に沿って内水氾濫が起きるリスクが高くなっています。ご自宅のある場所の色を確認してください。色がついていなければ原則、避難の必要はありません。浸水想定が3m以上で自宅が2階建て以下の場合、または浸水想定が0.5m以上で2階以上に避難できる場所がない場合は、水平避難(親戚・知人宅・水害時避難所への避難)をしてください。浸水想定が0.5m以上で自宅に2階以上に避難できる場所がある場合は、垂直避難(2階以上への避難)をしてください。0.5m以下ならば、屋内待機してください。ハザードマップをよくご覧いただき、自宅のリスクの度合いと、避難の仕方について考えてください。

Q 水害時避難所とは？

A 区では、昨秋の台風19号の被害状況を踏まえ、「風水害対策総点検」を行い、震災時とは別に1次と2次の水害時避難所を定めました。数日前から予想が付くという水害の特性を踏まえて、多摩川の洪水の恐れが出る規模の台風が接近し、大雨が予想される場合、区の判断により開設します。避難所開設については、防災無線、区のHP、エフエム世田谷などでお知らせします。船橋地区では、希望丘複合施設(希望丘区民集会所)が1次避難所です。

! 最後に一言

ハザードマップにより水害のリスクを知り、街を歩いて、地域の特性を知ることが第一です。ハザードマップがそのきっかけになれば幸いです。



▲洪水・内水氾濫ハザードマップ(世田谷区ホームページより抜粋)



▲奥村 まちづくり・防災担当係長(左)と、
ミニコミ「ちとせ」編集委員

新校舎で授業が始まったよ！ 希望丘小学校

希望丘小学校は児童数増加(現在533名)に伴い、増改築の工事を実施。今年9月、待ちに待った新校舎が完成し、10月5日から新校舎での授業がスタートしました。平成29年度から増改築の工事が始まる予定でしたが、同年4月に体育館・既存校舎の耐震の再調査をしたところ、基準値以下との結果が判明し、急遽、体育館や本校舎の耐震補強工事を行った関係で、増改築工事が遅れていました。

10月12日に工事関係者の方々をお招きして「落成を祝う会」を行いました。児童代表が「6年生の1学期まで過ごした本校舎で勉強ができる機会が減って悲しいですが、設備の整った新校舎で小学校生活最後の2学期を楽しく過ごせそうです。それも工事関係者の方々のおかげだと思っています。本当にありがとうございました。」と感謝の気持ちを伝えました。



◀新校舎(左)には、
1年・2年・6年生の
教室と、専科教室
が入りました。

「えがおげんき60周年！」 船橋小学校

船橋小学校は、昭和34年に塚戸小学校分校として発足、翌35年に船橋小学校として開校し、今年6月29日に開校60周年を迎えました。

記念イベントとして、11月7日に航空写真を撮影。児童から募集した図案をもとに構図を考えたそうです。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、残念ながら地域の方々をお招きしての祝賀会などは中止となりましたが、11月28日には、環境に配慮した風船を使った「バルーンリリース」を、ふなっ子たちが行う予定です。子どもたちにとって心に残るようなイベントを、と船橋小学校60周年実行委員会が企画しました。



▲60周年を記念した航空写真撮影の様子

環境説明会開催 朝日跡地 マンション

朝日プリンテック跡地マンションの建設計画が進み、10月13日に、環境配慮・風景づくりについての説明会を開催。「既存の樹木は6本を残して伐採するが、8000本以上の樹木を植え、屋上や壁面を緑化する。雨水貯留槽と防火水槽を設け太陽光パネルを置く。建物はユニバーサルデザインを採用。周辺への日影やプライバシーを配慮する。」などの説明がありました。参加者からは次のような要望がありました。「交通量は車だけでなく自転車についても考慮してほしい。駐輪問題は敷地内だけでなく、最寄り駅の駐輪場の混雑が予想される。早めに関係者に拡充の相談をしてほしい。説明会開催通知を地区に広く配布するべき。」
地域に大きな影響をもたらす建設計画、今後も注目していきたいですね。

編集後記

●新しい「洪水・内水氾濫ハザードマップ」をご覧になりましたか？町の地形に関心をもって、災害に備えたいと思います。●7月からレジ袋が有料化。小谷調剤薬局(船橋7丁目)では「自由にごっこ」と手作りの「おりがみエコバッグ」を配布しています。材料はなんと葉の説明書。しっかりと持った手が付き、シンプルでおしゃれと好評です。アイデアは薬剤師の茂木さん。利用者からは「作り方を教えて」という声。●希望丘小学校で昔の船橋の暮らしを伝えてくれた高橋久一さん(船橋葎根会役員、92歳)が、NHKの情報番組「ガッテン」に出演されます。ご自分で研究を重ねて東京で初めてマッシュルームを生産し、都内のホテルや東京オリンピック選手村に納めていたこと、美味しい料理法などについて取材を受けました。放送は12月2日(水)の予定(放送日は変更になる可能性もあります)。貴重なエピソードの数々、お楽しみください。●今号もまちの暮らしをお伝えしました。ご感想をお待ちしています。(M)



▲好評、手作りエコバッグ